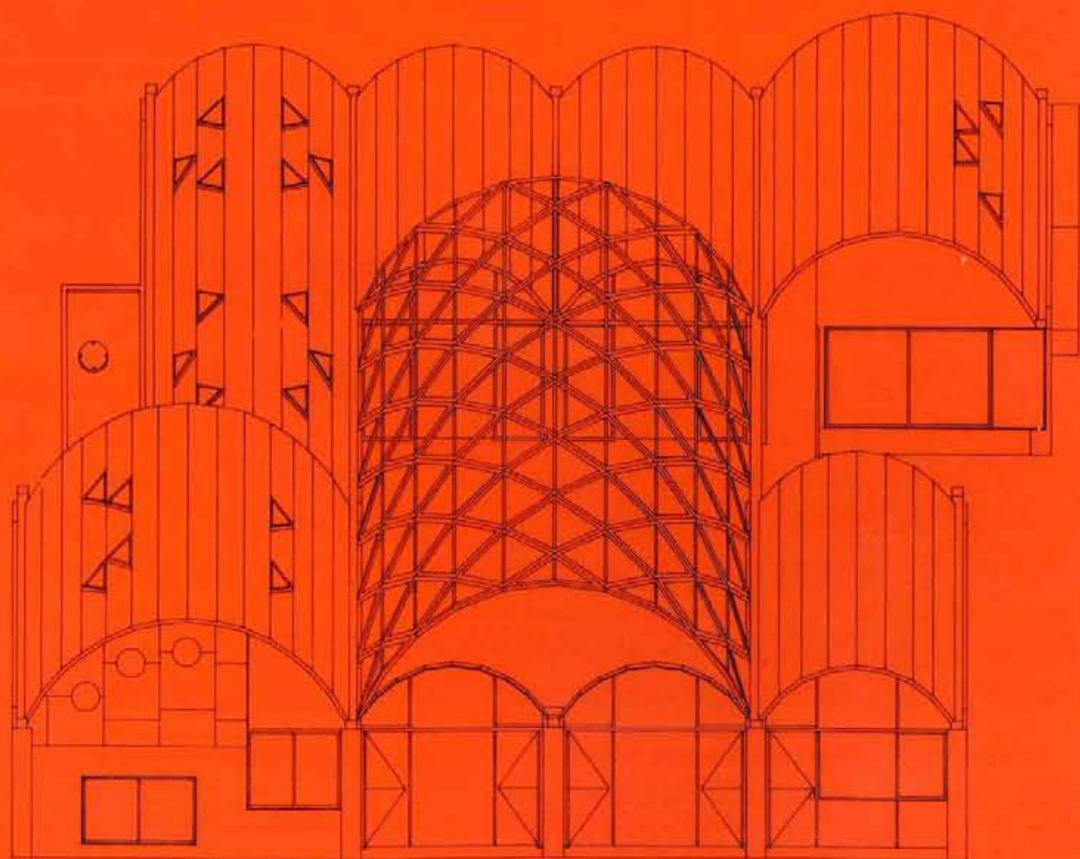


建築設計資料 | 空間 | SERIES

住まいの空間 独立住宅



日本建築学会編 | 彰国社

建築設計資料 空間シリーズ の刊行について

建築の設計資料には三つの重要な意味があります。

第一は、いうまでもなく実務の場において有用だということです。第二は、建築教育には欠かせない教材であります。

第三は、研究にも役立つということです。この資料集は、それ自身が研究の成果でもあります。同時に新しい研究を進展させるための素材として重要です。いわゆる各論的研究だけではなく、たとえば百年先の人は1990年代の建築について、実物がなくても、この資料によって、その内容を詳細に知ることができるからです。

ところで、このシリーズの刊行については、教材小委員会の若色峰郎先生ほか各委員の先生方にご尽力いただき、さらに多くの先生がたのご研究や作品、記事、図版などを引用掲載しあるいは参考にさせていただきました。これらすべての方がたに対し、心からお礼を申し上げたいと思います。

建築計画委員会 委員長 岡田光正

本シリーズの編集にあたって

建築の雑誌や単行本は増加の一途をたどり、まさに情報過多になっていると思われませんが、建築雑誌では、著名建築家の作品紹介やレイアウトの効果が狙いとされ、対象の選択や写真図版の選定に偏りが見られたりします。

その一方で、建築の設計には社会構造の変化に伴って建築に求められる条件も幅広くくなってきており、設計教育の目標をいかに把握すべきか、また、課題に対応する設計資料として何が適切か、その選定には常に迷っているところでもあります。このほど、当教材小委員会による既刊の設計製図資料（全16冊）の見直しを機に、同委員会委員の間で様々な角度から検討した結果、設計製図の教材は設計のためのポキエブラリーになるものを系統的にとりまとめ、見やすく、使いやすく、そして各自の発想の動機につながるものになればとの考えに至りました。

この様な意図を骨子とし、本「空間シリーズ」は設計資料として建築への興味をそそる様な魅力的な空間（内、外部）づくりを目ざした作品の中から、それぞれの空間種別にとりあげ、建物全体とその部分のかかわり合い、計画的意図や空間の成り立ち等について解説し、また、初心者にもわかりやすくするため、一般図のほか立体的な図版や写真を加えて編集したものであります。この設計資料が設計の教材として十分活用されることを期待しております。

教材小委員会 主査 若色峰郎

本巻について

〈住まいの空間—独立住宅〉

建築の設計は「住宅に始まり住宅に終わる」といわれています。住宅は日常生活の延長上にありますから、自分の体験を具現化するだけでも設計することができます。しかし、優れた住宅を設計しようとするならば、それだけでは不可能です。独立住宅であれば、住み手の住居に対する期待や日常生活への理解、敷地の場所性の読取り、技術的解決など様々なことがらがかかわってきます。住宅を設計するということは、非常に高度な設計能力と豊富な経験、そして設計思想が要求されます。

住宅は建築としては小さなものですが、人間生活の基本の空間です。精神の再生の場として、家族の愛の場として、他の建築と比較しようもない重要なものです。

建築設計製図の入門は、一般的に住宅建築の図面のコピーから始めます。それは製図法を学ぶばかりではなく、設計者の発想を追体験できるからです。だからこそ、最初に出合う住宅作品は、より優れたものでなければなりません。

本巻の編集は、そうした意味から、その時代の最も重要な住宅作品——日本建築学会賞を受賞した作品——「住吉の長屋」、「シルバーハット」と、一連の住宅作品で受賞した建築家の作品「三つの床」のなかから選択しました。選択の基準のなかには、代表的な構造種別——鉄筋コンクリート構造、鉄骨造、木造——も考慮しました。建築にとって空間と構造と表現の関係は非常に重要だからです。

図面を学ぶという意味からは、作品ごとに全図面を紹介することが理想ですが、紙面の都合で主要な部分しか載せることができませんでした。しかし、読者の方々にはできるだけオリジナル図面に近い雰囲気を与えられるように原図のありのままを印刷することにしました。線の強弱やかすれ、図面の汚れ具合は、設計者が試行錯誤を繰り返して消したり書いたりした軌跡の集積です。図面を学ぶことは、単に製図法を学ぶばかりでなく、建築家の設計過程を読み取ることであります。

最後に、事例資料をご提供下さいました建築家の皆様に感謝申し上げます。また、編集・刊行に際しご討議いただいた教材小委員会、学会事務局、彰国社の方々に厚くお礼を申し上げます。

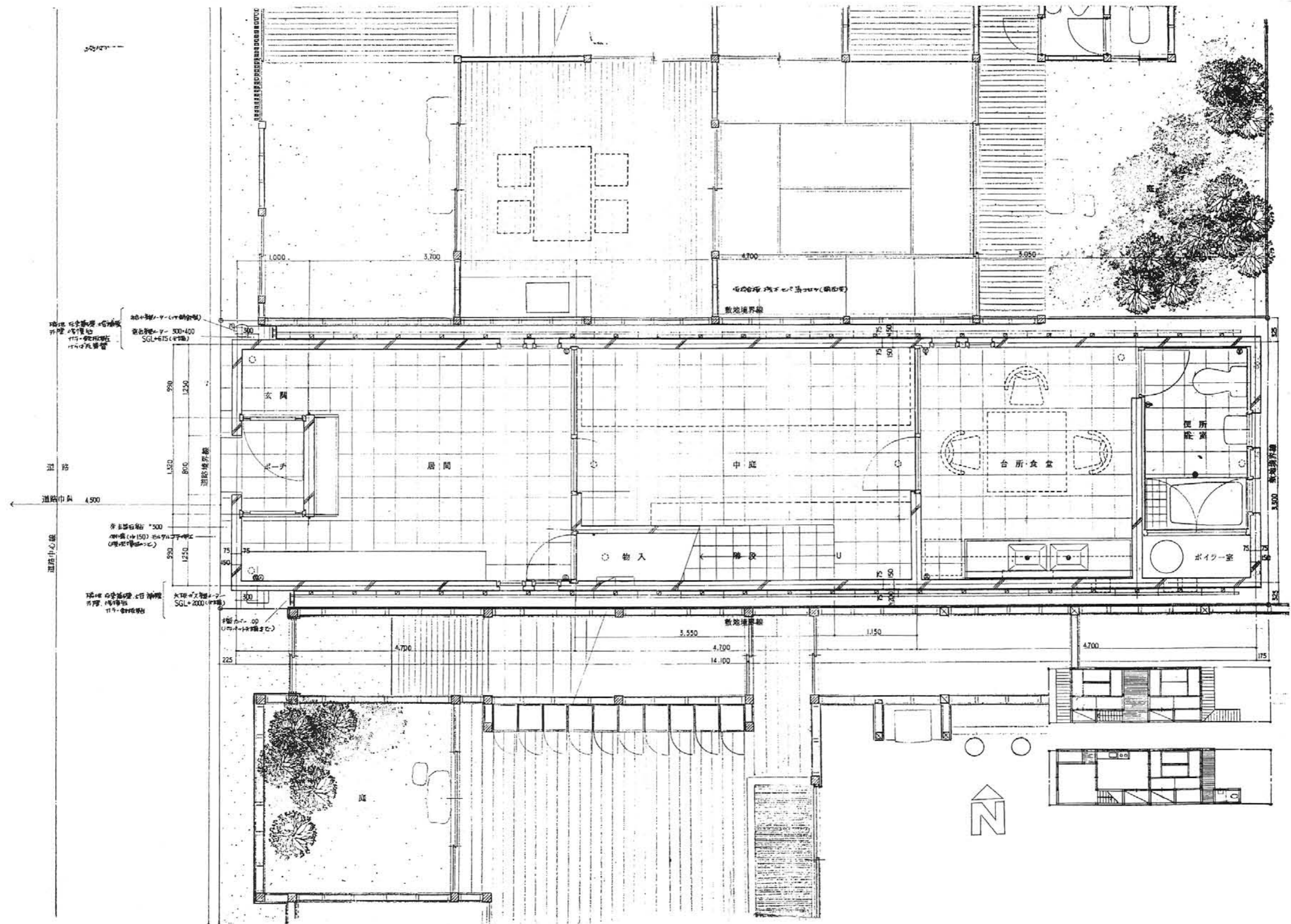
担当 武者英二 協力 中野憲昭

建築計画委員会・教材小委員会

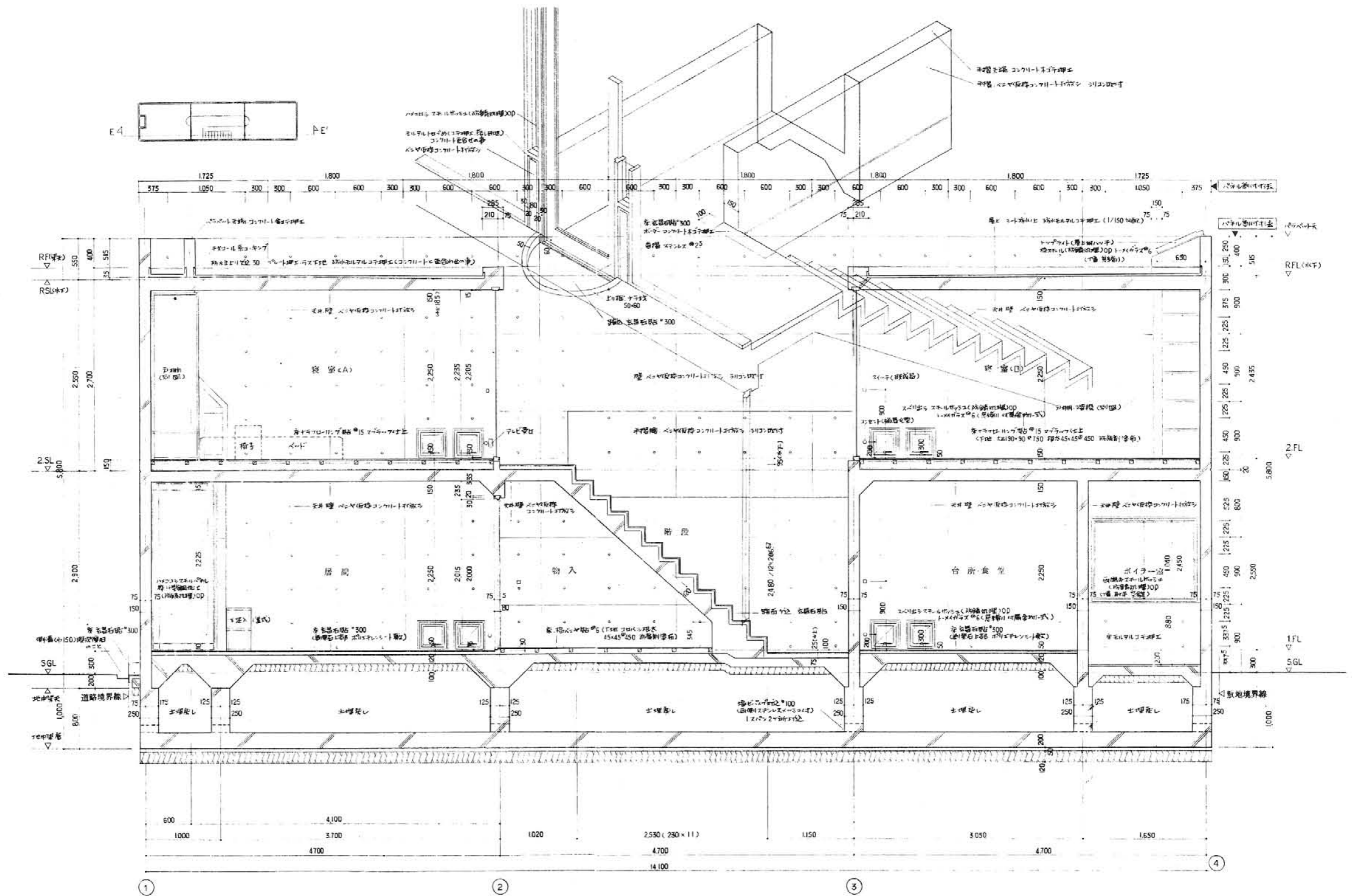
主査	若色峰郎	
幹事	山内 毅	
委員	伊東正示	太田邦夫
	木野修造	齋藤公男
	寺田秀夫	長倉康彦
	永松賢一	新妻欣美
	原 広司	藤本昌也
	穂積信夫	武者英二
	本杉省三	(50音順)

目次

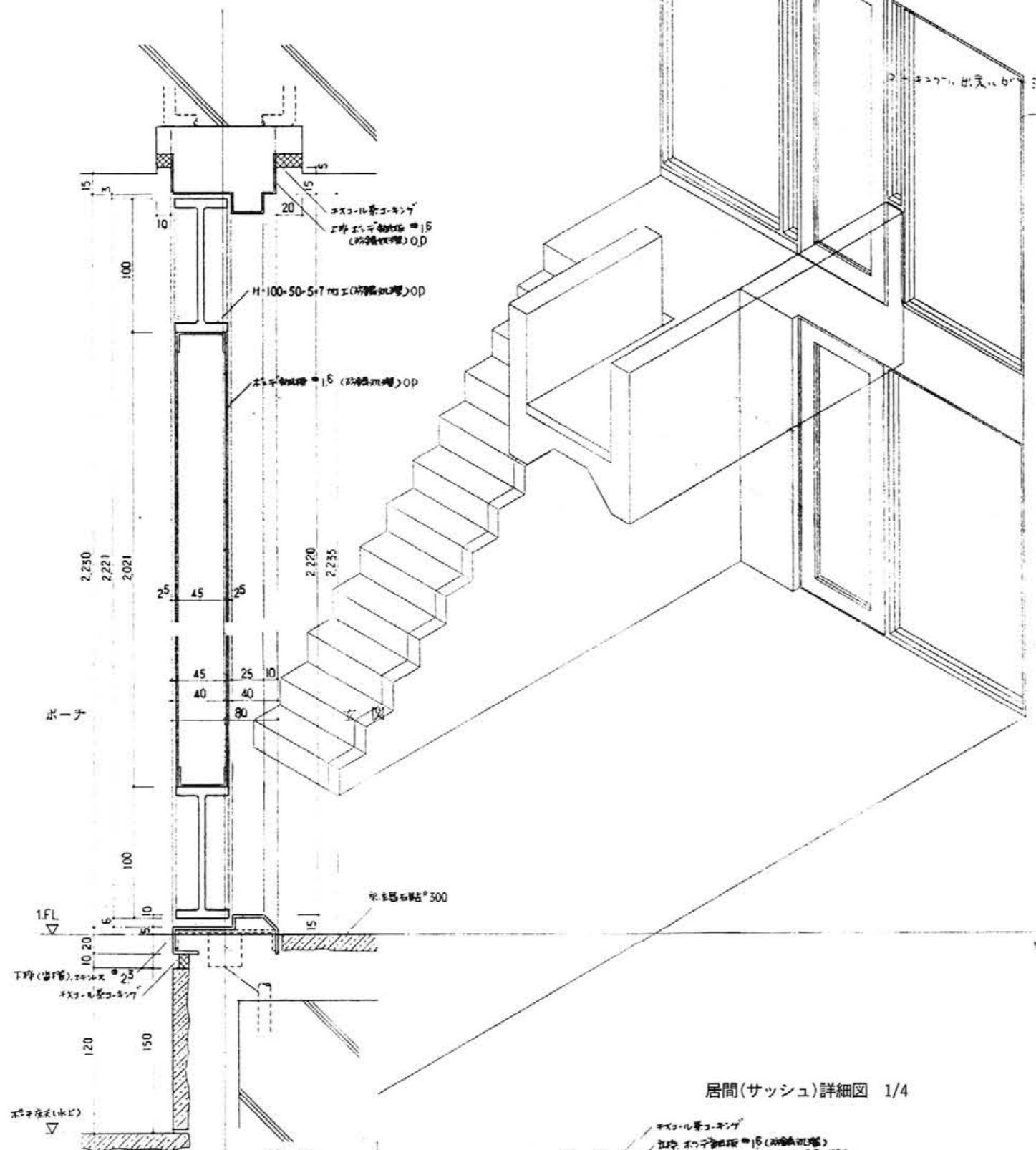
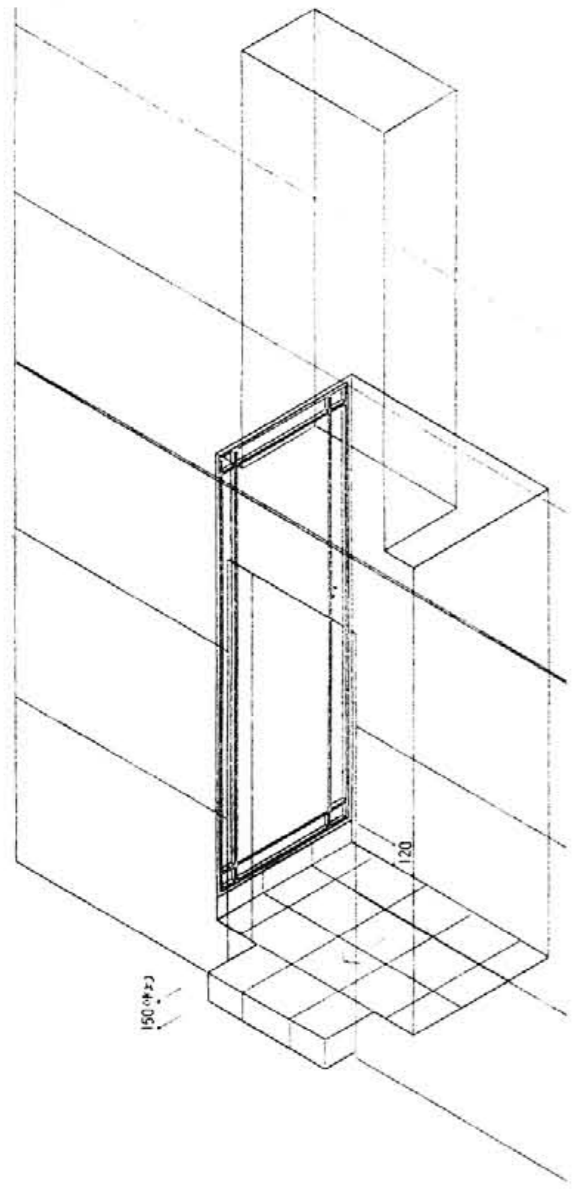
鉄筋コンクリート造の住宅	
住吉の長屋／安藤忠雄	5
鉄骨造の住宅	
シルバーハット／伊東豊雄	27
木造の住宅	
三つの床／林 雅子	47



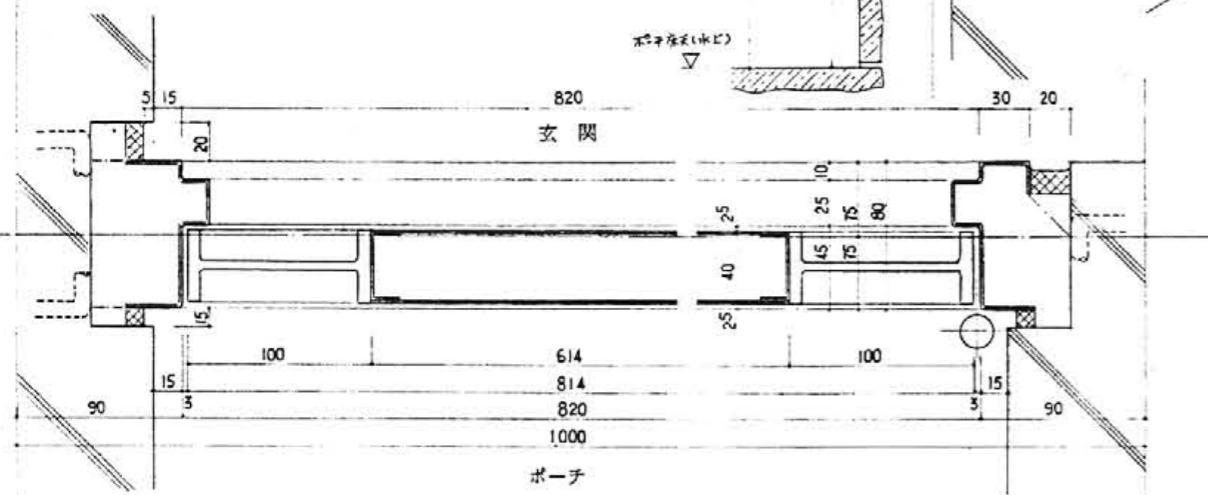
1階配置平面図 1/50



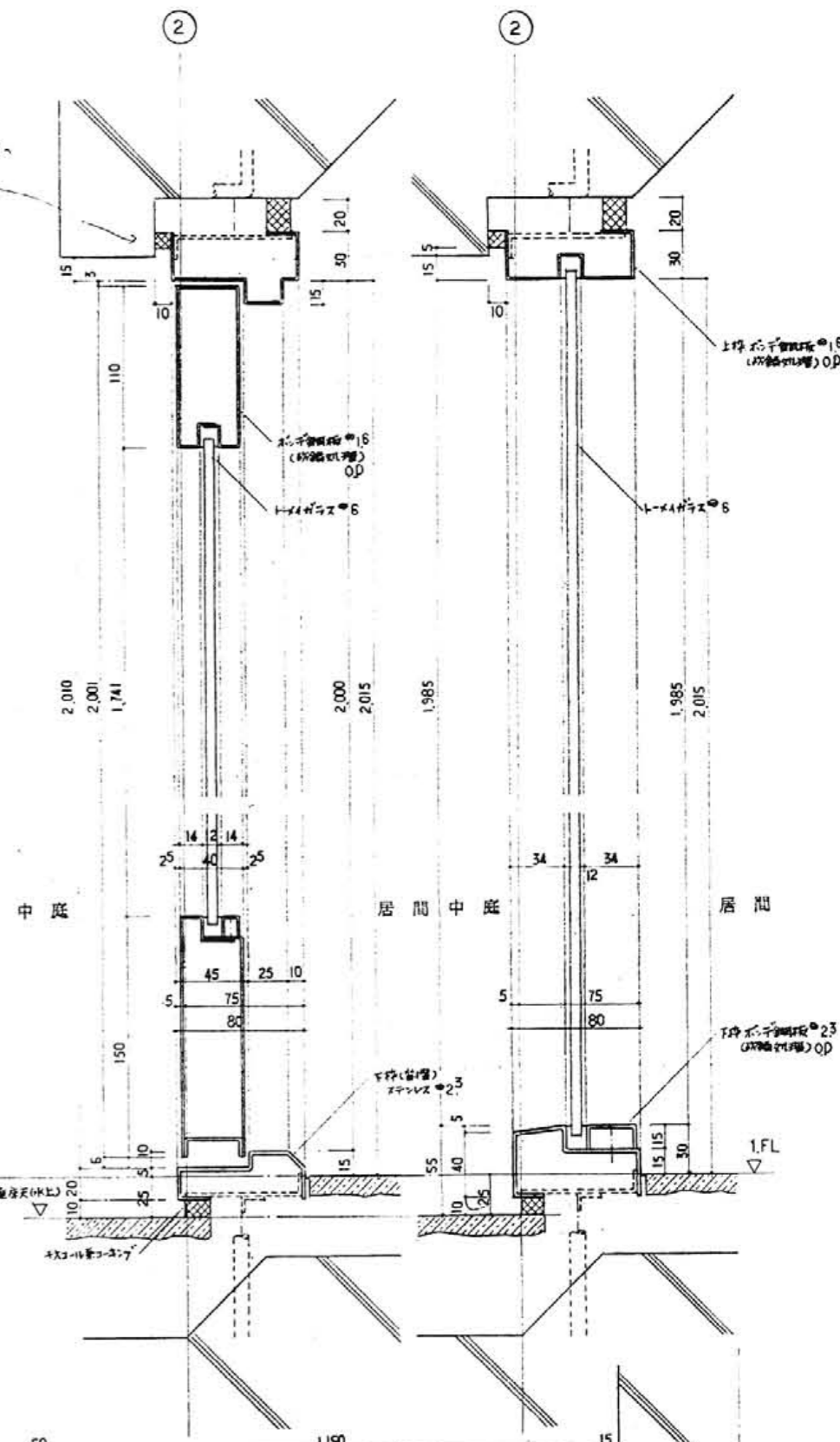
断面詳細図 E-E' 1/50



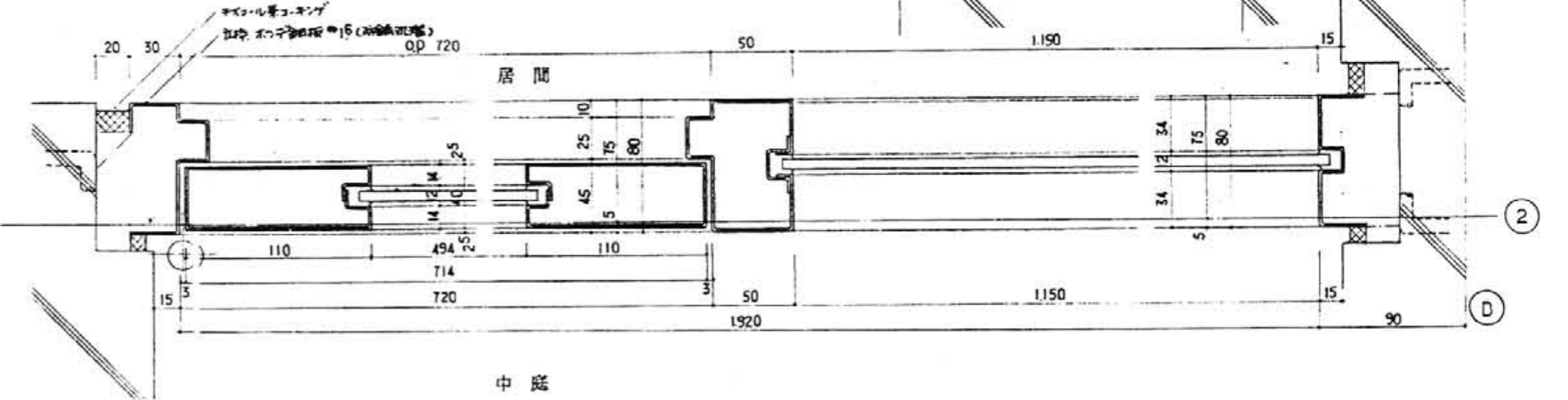
玄関(サッシュ)詳細図 1/4



(D)



居間(サッシュ)詳細図 1/4



(D)

